

平成19年7月5日  
交通政策審議会  
第26回港湾分科会

資料 4 - 3

# 小名浜港港湾計画 ~ 一部変更 ~



# 港湾計画変更の概要

## 【課題】

石炭等一次エネルギーの需要の高まりにより、背後に発電所が数多く立地する小名浜港では、石炭等の鉱産品の取扱いが増大し、多くの滞船が発生している。  
火力発電所の増産計画や企業の売電事業参入に伴い、更なる混雑やバース不足が予想される。

## 【対応】

鉱産品貨物の増加による滞船解消と輸送船舶の大型化に対応するため、東港地区において、東港1号岸壁の計画を水深12mから14mへ変更する。

## 【施設】

東港1号岸壁 (-14m) 280m  
航路・泊地 (-14m) 21.1ha

